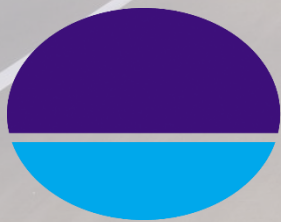


病院紹介



社会医療法人 潤心会

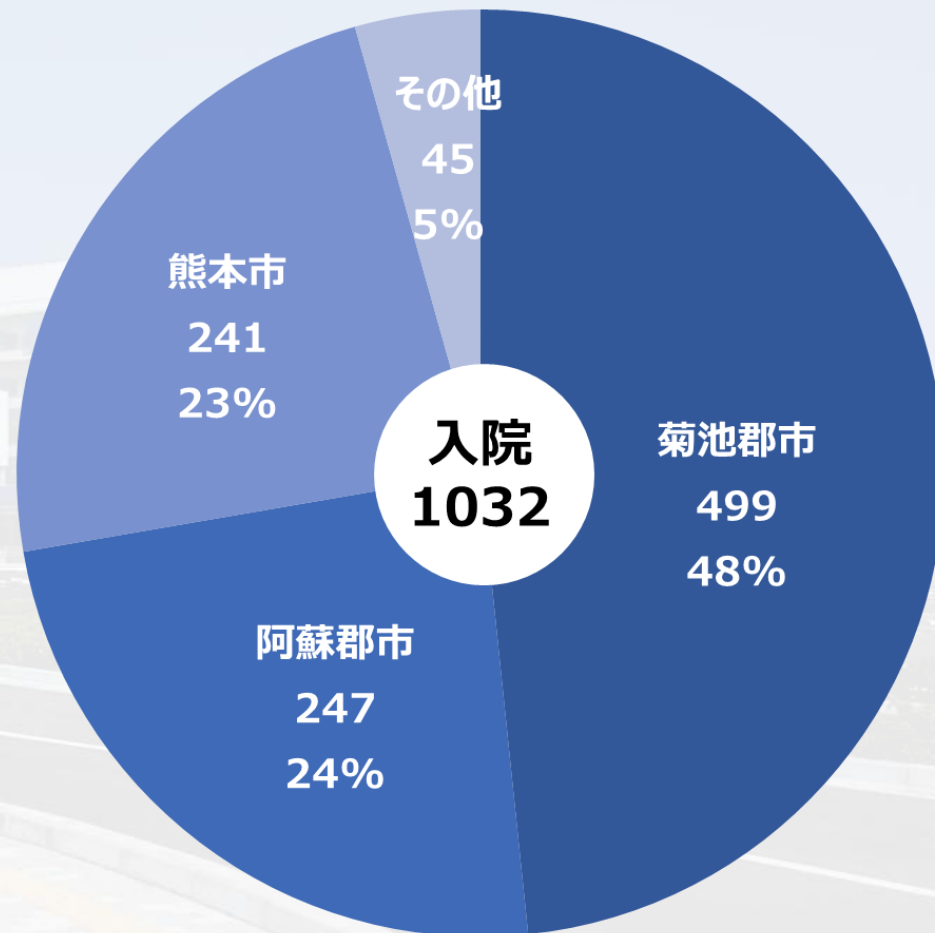
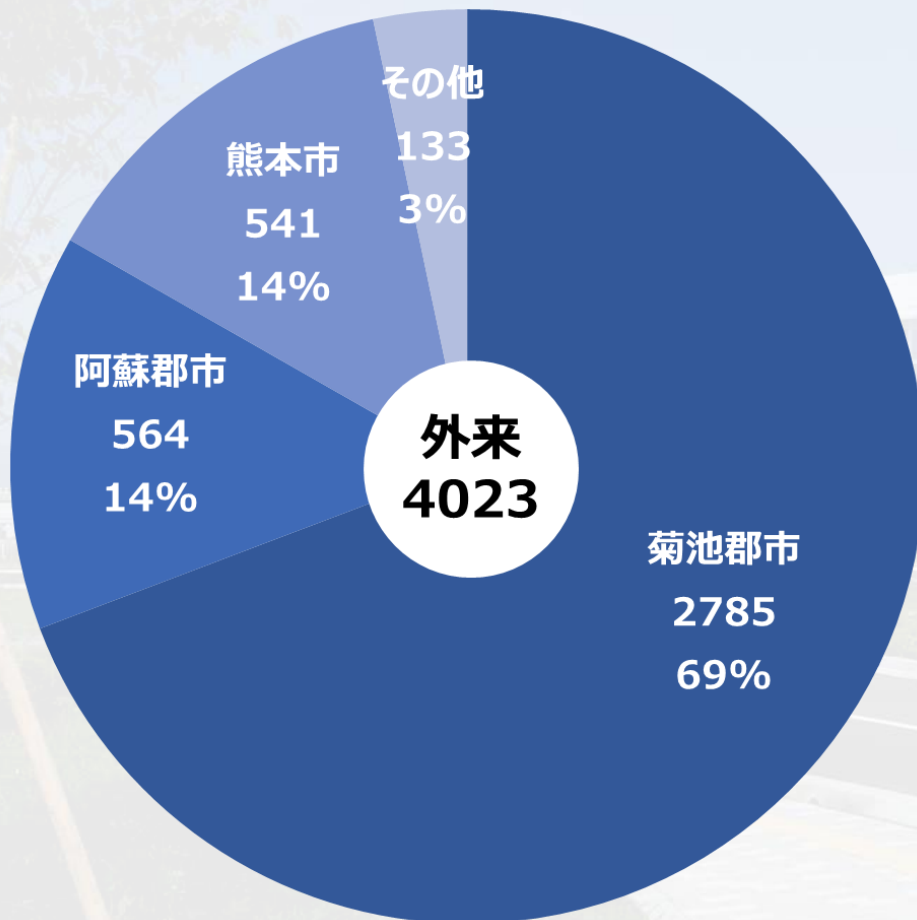
熊本セントラル病院

紹介・逆紹介率



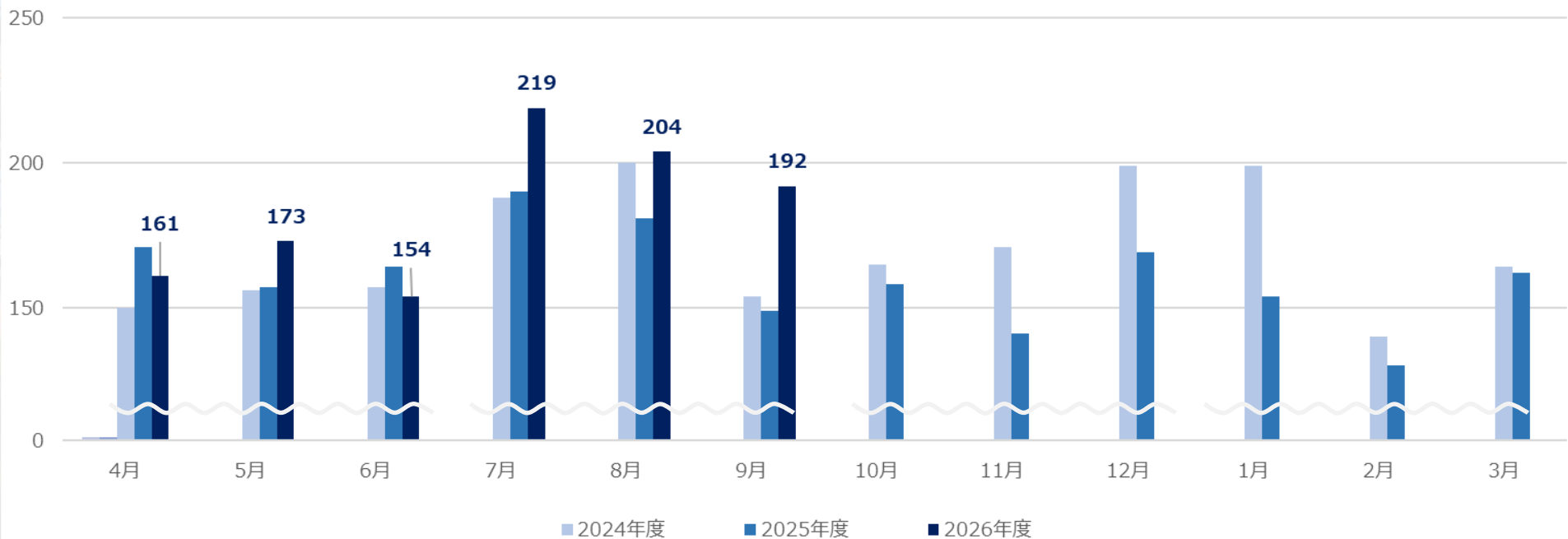
医療機関地区別紹介件数

2025年度実績



救急車搬入台数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年度	150	156	157	188	200	154	165	171	199	199	140	164
2025年度	171	157	164	190	181	149	158	141	169	154	130	162
2026年度	161	173	154	219	204	192						

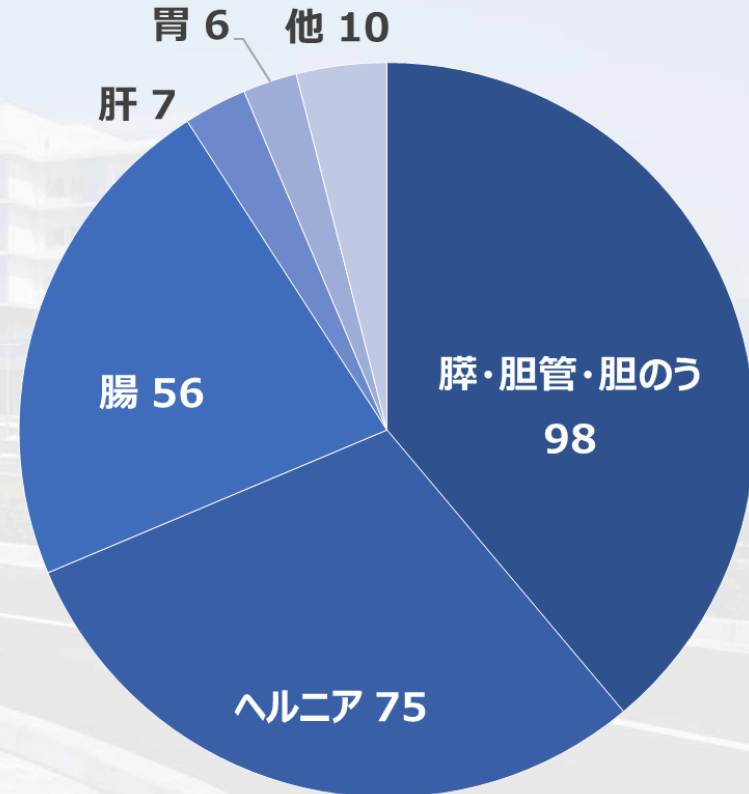
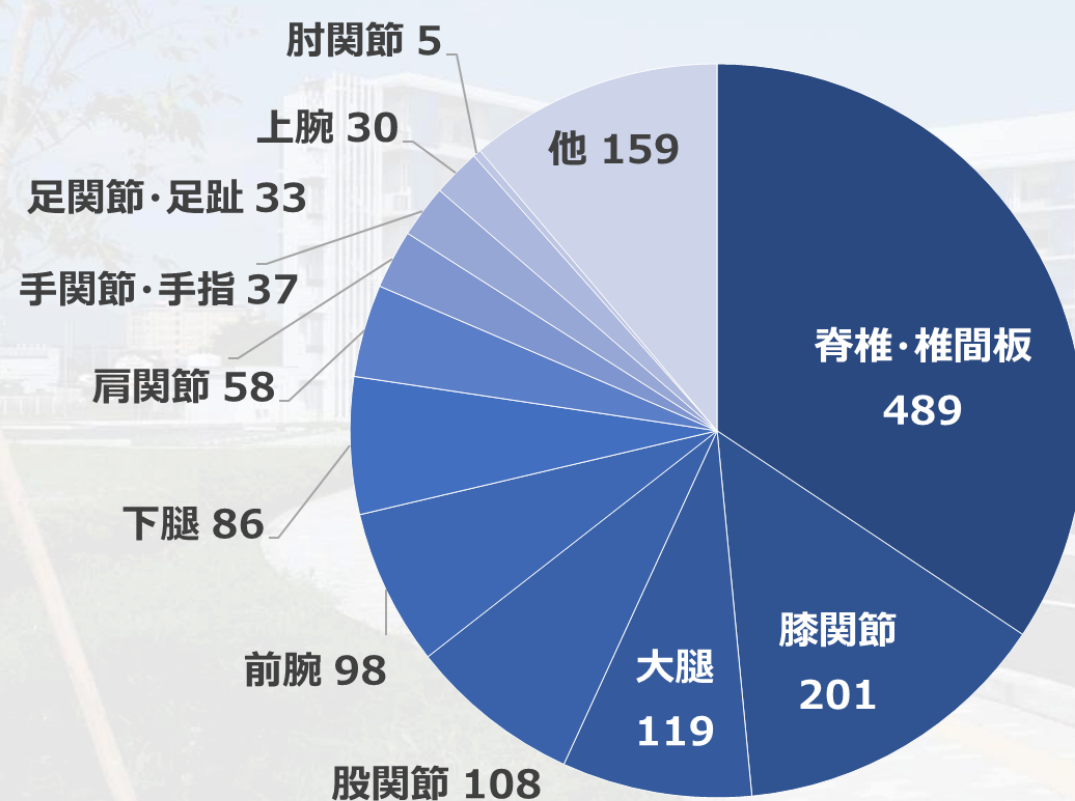


手術件数

2025年度入院手術件数 **2,150 件**

整形外科 1,423件

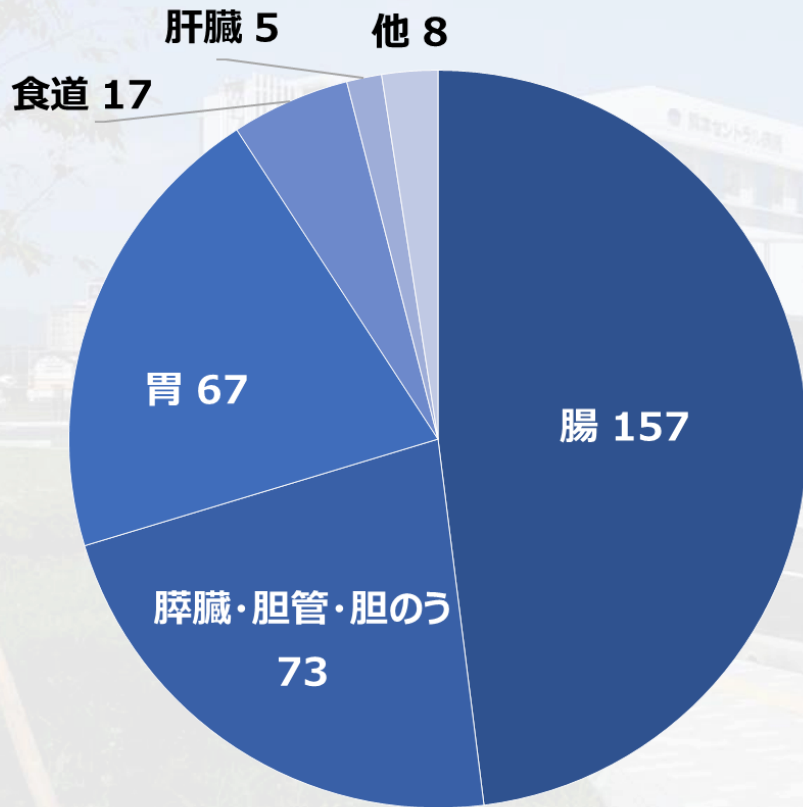
消化器外科 252件



手術件数

2025年度入院手術件数 **2,150 件**

消化器内科 327件



血管外科 48件

・下肢静脈瘤血管内塞栓術

形成外科 14件

その他 86件

手術支援・治療機器

O-arm(術中イメージングシステム)

腰部脊柱管狭窄所に対する除圧固定(PLIF・mini PLIF)や前方後方同時固定(OLIF)、椎体骨折に対する経皮的椎体固定術(PPS)などの手術で使用。



※提供元 日本メドトロニック株式会社

血管造影撮影装置

狭窄血管に対する血管拡張術や肝細胞がんに対する肝動脈化学塞栓療法(TACE)などの治療に使用。また、これらの治療を含めたIVR治療を行っている。



治療機器

ハイパーサーミア装置

当院ではラジオ波を熱源とする「局所温熱療法」を採用。
脳と眼球を除く身体のほとんどの部位を治療することが可能。



高気圧酸素治療器

主に突発性難聴・難治性潰瘍を伴う末梢循環障害・骨髄炎・末梢神経障害・脳梗塞・腸閉塞（イレウス）等の疾患に使用。また、がん治療に対しても積極的に高気圧酸素治療を併用している。



治療機器

下肢静脈用電気手術器

高周波の熱により下肢静脈の血管内壁を焼灼し閉塞。下肢静脈瘤血管内焼灼術で使用。



2021年からは接着剤を用いた血管内塞栓術も行っている。

この治療法は熱を使用しないため、合併症のリスクがほとんどない。

圧迫・睡眠薬を使用しないため、患者さんご自身で手術後に車の運転ができ、日帰り手術も可能。

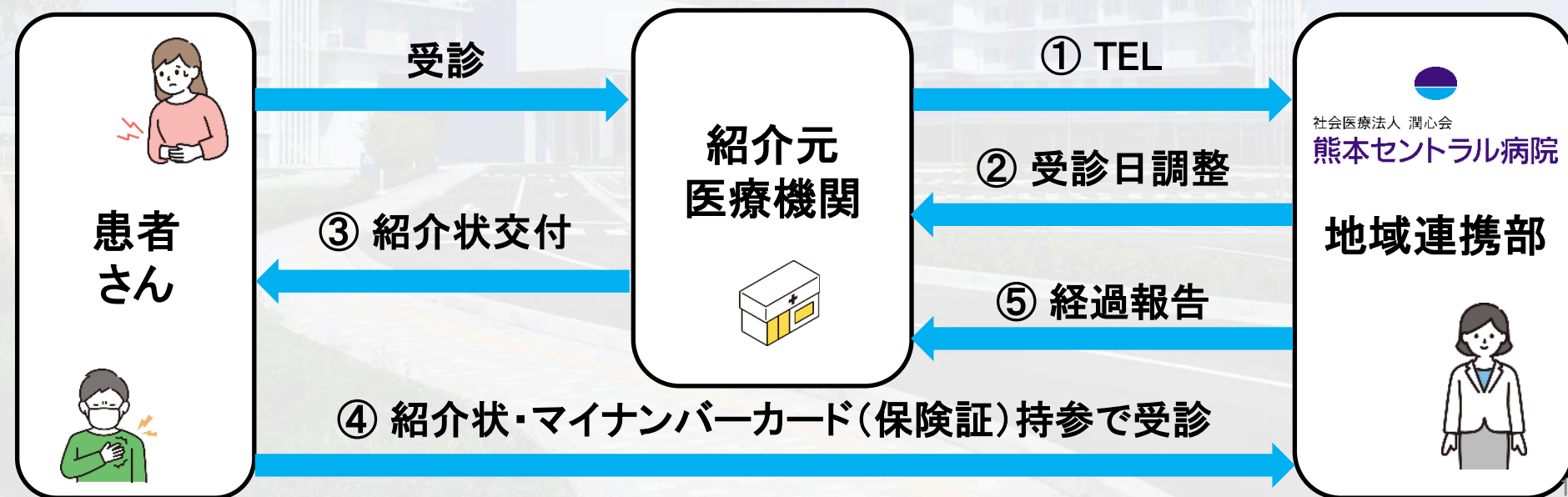
患者紹介窓口

患者さんのご紹介は「地域連携部」へご連絡下さい。

医師への直接のご相談もお電話をお繋ぎいたしますので、
ご遠慮なくお申し出下さい。

地域連携部直通 TEL: 096-285-5453 FAX: 096-285-5881

受付時間 9:00～12:00 / 13:30～17:00（月～金）



CT・MRI 撮影依頼

検査は予約制をとっている為、必ずお電話にて予約日の受付をお願い致します。

放射線科直通 TEL: 096-285-5473 FAX: 096-285-5491

受付時間 9:00～12:00 / 13:30～17:00 (月～金)

